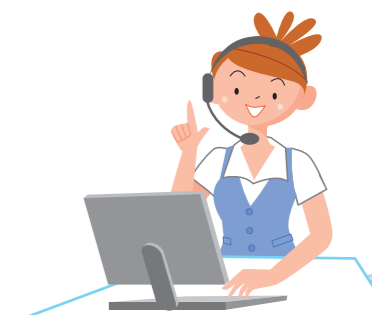
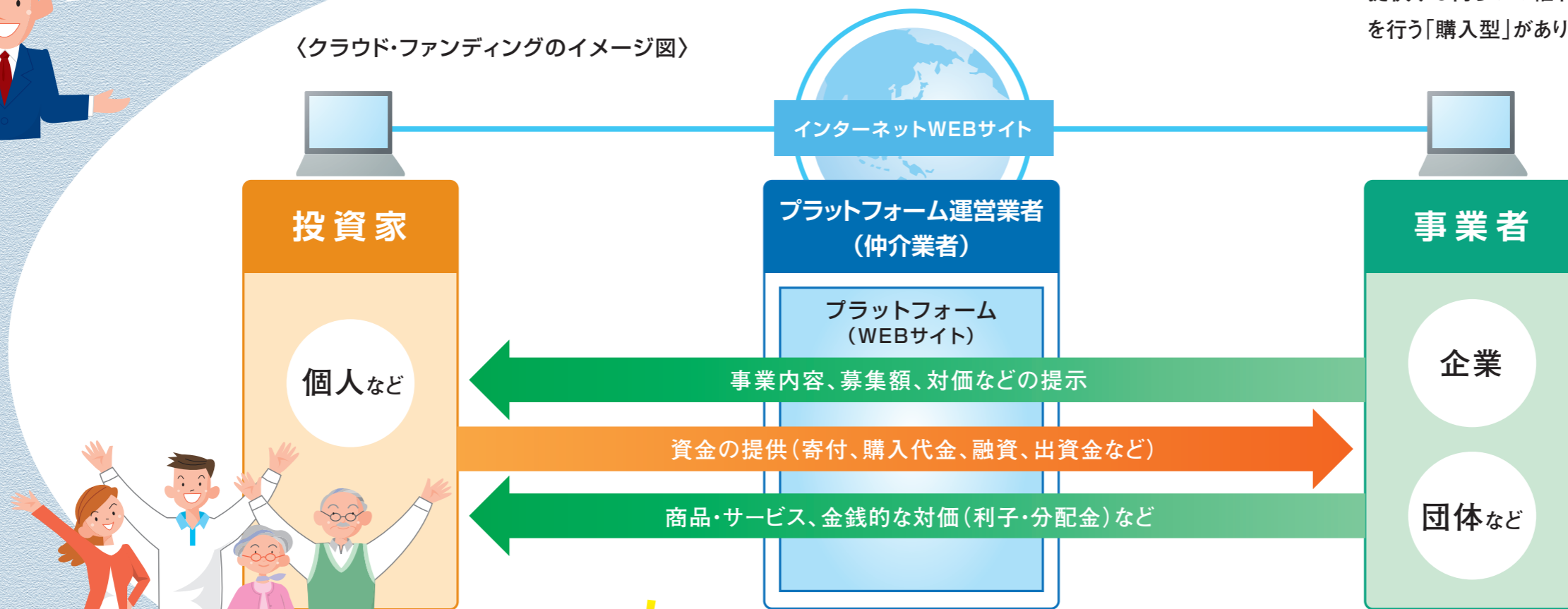


クラウド・ファンディング^{*}は、新規・成長企業と投資家をインターネットサイト上で結びつけ、多数の投資家から少額ずつ資金を集める仕組みです。



〈クラウド・ファンディングのイメージ図〉



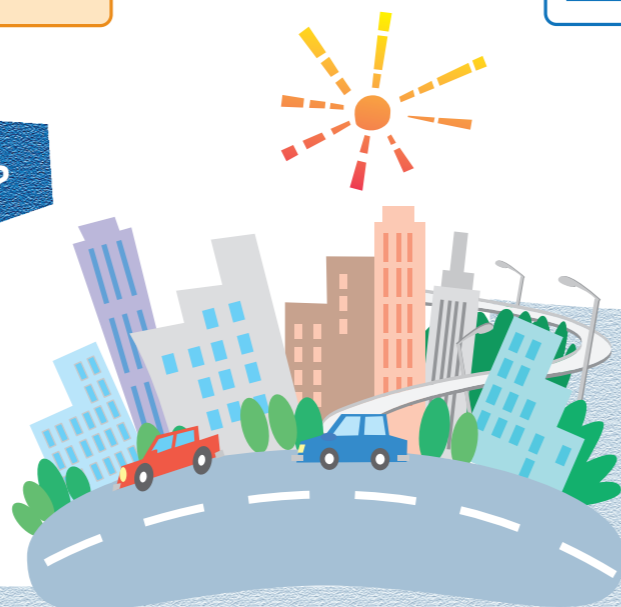
どんなタイプがあるの？

- 寄付型
- 投資型
- 貸付型
- 購入型

クラウド・ファンディングには、出資者に対するリターンの形態により、金銭的リターンのない「寄付型」、金銭リターンが伴う「投資型」、「貸付型」、プロジェクトが提供する何らかの権利や物品を購入することで支援を行う「購入型」があります。

どんなことに活用されているの？

クラウド・ファンディングは創業・ベンチャー起業やクリエイティブ産業、エネルギー事業、ソフトウェアの開発、音楽活動、公共施設プロジェクトのための資金調達など幅広い分野で活用されています。



活用企業の声

銀行からは1年の借入しかできず、地元の特産物の良さを活かすことができる商品の開発・製造ができませんでしたが、ファンドを通じて長期返済が可能な資金調達が出来ました。地域資源を最も活かすことのできるスケジュールで事業の展開が可能になりました。事業内容に共感し、多くの方に応援いただけることは励みになりますし、新しい顧客づくりにも役立ちました。



※「クラウド・ファンディング」とは、群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語です。